小学校６年　理科　調査結果及び考察

（１）設定通過率との比較　　※表中の数値は設問数

分類 ＼ 設定通過率の	観点別			領域別			計
	科学的な思考	技能・表現	知識・理解	生物と環境	物質とエネルギー	地球と宇宙	
＋10％ より高い	2	0	1	0	3	0	3
±10％ の範囲内	2	5	7	6	5	3	１４
－10％ より低い	1	1	1	2	1	0	3
計	5	6	9	8	9	3	２０

（２）考察

①　全体について

ア　学習状況はおおむね良好といえる。

・全問題数の85％（17問）が、設定通過率を上回る、または同程度である。

イ　新学習指導要領の移行措置により、今年度追加された内容について、一層の定着を図る必要がある。［通し番号（11、（12、（18 ］

②　成果

ア　観察、実験器具の基本的な操作技能の定着について改善が見られる。

イ　昨年度の類似問題については、学習状況がおおむね良好である。

・類似問題の約７割が、昨年度の通過率を上回っている。

③　課題

ア　結果から分かることを的確に読み取り、表現することができるよう、指導を一層充実させる必要がある。

（３）今後の指導

ア　結果から分かることを、予想や条件等に照らして的確に読み取ることができるよう、指導の手立てを工夫する。

・一人一人の予想に基づき、結果がどのようになるか見通しをもたせる。（例：自分の予想通りの結果になれば、ヨウ素液の色の変化はどうなるかを明らかにさせる。）

・観察する視点を明確にもたせる。（例：ヨウ素液の色の変化に着目することを全体で確認する。）

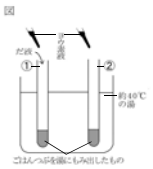
・結果から分かることについて、予想や条件に照らして考え、表現する学習活動を取り入れる。（例：ヨウ素液の色の変化という事実から分かることについて、学習課題や予想等と関係付けて考察を書かせる。）

［参考　通し番号(15 ］

［実験］ごはんつぶを湯にもみ出したものを入れた試験管①と②を用意しました。図のように，だ液を試験管①にだけ入れ，約40℃のお湯で10分ほどあたためてから，①と②の試験管にヨウ素液を入れました。

［結果］試験管①のよう液は色が変わらず，試験管②のよう液ははっきりと色が変わりました。

図



(3) この実験の［結果］からわかることを，次のア～エから一つ選んで，［　　］の中に記号を書きなさい。

ア　試験管①と②のでんぷんは，どちらも変化した。
イ　試験管①と②のでんぷんは，どちらも変化しなかった。
ウ　試験管①のでんぷんは変化したが，②のでんぷんは変化しなかった。
エ　試験管②のでんぷんは変化したが，①のでんぷんは変化しなかった。

イ　科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりする学習活動を取り入れるなど、指導の手立てを工夫する。

・使用させたい科学的な言葉や概念を示し、学習したことをまとめたり、別の事象について説明したりする場を設定する。（例：腎臓の働きについて、血液と関係付けて説明させる。）

［参考　通し番号(12 ］

次の［　　］は，じん臓のはたらきを説明したものです。正しい説明になるように（　①　），（　②　）に当てはまることばを［　　］の中にそれぞれ書きなさい。

じん臓は，からだの中のいらなくなったものを，（　①　）の中からとりのぞき，（　②　）をつくるはたらきをする。